

## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 日和産業株式会社  
コード番号 2055 URL <https://www.nichiwasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 敬史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫

TEL 078-811-1221

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,635	12.0	138		151		106	
2023年3月期第1四半期	12,175	16.0	106		81		55	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 202百万円 ( %) 2023年3月期第1四半期 75百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	5.89	
2023年3月期第1四半期	3.07	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	30,057	17,528	58.3
2023年3月期	29,708	17,435	58.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 17,528百万円 2023年3月期 17,435百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		6.00	6.00
2024年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	8.5	200		300		200	27.1	11.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	20,830,825 株	2023年3月期	20,830,825 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	2,718,971 株	2023年3月期	2,718,971 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	18,111,854 株	2023年3月期1Q	18,111,907 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類になったこと等による行動制限の緩和から経済活動の正常化が進みつつある一方、為替相場の乱高下や不安定な国際情勢等による物価の上昇から依然として先行き不透明な状況が続いております。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、ロシアのウクライナ侵攻による供給不安が続く中、ブラジルでの豊作見通しに加え米国の輸出が低調であることから、価格は下がりつつあります。副原料である大豆粕は、アルゼンチンでの天候不順により価格は高止まりしております。外国為替相場につきましては、日米金利格差が拡大した状態で続いており、円安で推移しております。

畜産物市況につきましては、鶏卵相場は、鳥インフルエンザの影響により前年度に引き続き高値で推移しております。鶏肉相場は、物価の上昇等による堅調な需要により、前年同期を上回る価格が続いております。豚肉相場につきましては、輸入量過多の影響はあるものの、物価の上昇等による需要の増加により前年同期と比べ価格は上昇しております。牛肉相場は、需要は回復傾向にありますが、価格はほぼ横ばいの推移を続けております。

このような状況のなか、当社は4月に配合飼料価格の値下げを行いました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は136億35百万円（前年同期比12.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は1億38百万円（前年同四半期は営業損失1億6百万円）となり、経常利益は1億51百万円（前年同四半期は経常損失81百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失55百万円）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### 飼料事業

前年度行った値上げの影響から、売上高は132億43百万円（前年同期比12.7%増）となり、原材料価格が落ち着きを見せたことからセグメント利益（営業利益）は1億47百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）74百万円）となりました。

#### 畜産事業

売上高は3億91百万円（前年同期比7.1%減）となり、飼料価格が高止まりしていることから、セグメント利益（営業利益）は9百万円（前年同期比60.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億49百万円増加し、300億57百万円となりました。これは、主に、受取手形及び売掛金が3億37百万円減少しましたが、現金及び預金が4億46百万円、原材料及び貯蔵品が2億22百万円増加したことによるものです。

#### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億55百万円増加し、125億28百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が2億円増加したことによるものです。

#### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ93百万円増加し、175億28百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が77百万円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,182	5,628
受取手形及び売掛金	13,449	13,112
商品及び製品	196	171
仕掛品	362	416
原材料及び貯蔵品	2,701	2,923
その他	1,176	1,172
貸倒引当金	△558	△553
流動資産合計	22,511	22,872
固定資産		
有形固定資産	5,833	5,740
無形固定資産	40	100
投資その他の資産		
長期貸付金	1,097	1,098
破産更生債権等	1,574	1,538
その他	867	953
貸倒引当金	△2,216	△2,247
投資その他の資産合計	1,322	1,343
固定資産合計	7,196	7,185
資産合計	29,708	30,057
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,675	6,875
短期借入金	4,269	4,269
未払法人税等	0	51
賞与引当金	95	143
その他	1,025	983
流動負債合計	12,066	12,324
固定負債		
長期末払金	84	82
退職給付に係る負債	21	22
資産除去債務	100	100
固定負債合計	206	204
負債合計	12,272	12,528
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,011	2,011
資本剰余金	1,904	1,904
利益剰余金	13,949	13,947
自己株式	△722	△722
株主資本合計	17,142	17,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299	377
繰延ヘッジ損益	△6	10
その他の包括利益累計額合計	292	387
純資産合計	17,435	17,528
負債純資産合計	29,708	30,057

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	12,175	13,635
売上原価	11,655	12,883
売上総利益	519	751
販売費及び一般管理費	626	612
営業利益又は営業損失(△)	△106	138
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	12	13
売電収入	15	14
為替差益	2	-
その他	17	17
営業外収益合計	53	50
営業外費用		
支払利息	14	14
売電費用	5	4
支払手数料	7	10
その他	0	7
営業外費用合計	27	37
経常利益又は経常損失(△)	△81	151
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△81	151
法人税等	△25	44
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55	106
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△55	106

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55	106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	77
繰延ヘッジ損益	20	17
その他の包括利益合計	△19	95
四半期包括利益	△75	202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75	202
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。